|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 履歴書 | | 2025年　　　7月　　　25日現在 |
| ふりがな | ただ　てるし | | 写真をはる位置  写真をはる必要がある場合   1. 縦　36～40㎜   横　24～30㎜   1. 本人単身胸から上 2. 裏面のりづけ |
| 氏名 | 多田　旭志 | |  |
|  | 2000年　　　月　　　日生　(満　25　歳) | | ※性別  男 |
| ふりがな | ふくしまけん | | 電話 |
| 現住所 | 〒  福島県 | | E-mail |
| ふりがな | さいたまけん | | 電話 |
| 連絡先 | 〒　　　　　　　　(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)  埼玉県 | | E-mail |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 学 歴 ・ 職 歴 （各別にまとめて書く） |
| 2012 | 4 | 城西川越中学校　入学 |
| 2015 | 3 | 城西川越中学校　卒業 |
| 2015 | 4 | 城西大学付属川越高等学校　入学 |
| 2018 | 3 | 城西大学付属川越高等学校　卒業 |
| 2018 | 4 | 会津大学 コンピュータ理工学部　入学 |
| 2022 | 3 | 会津大学 コンピュータ理工学部　卒業 |
| 2022 | 4 | 会津大学大学院 コンピュータ理工学研究科 コンピュータ・情報システム学専攻（修士課程） 入学 |
| 2024 | 3 | 会津大学大学院 コンピュータ理工学研究科 コンピュータ・情報システム学専攻（修士課程） 修了 |
| 2024 | 4 | 会津大学大学院 コンピュータ理工学研究科 コンピュータ・情報システム学専攻（博士後期課程） 入学 |
|  |  | 現在に至る |
|  |  |  |
|  |  |  |

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 資 格 ・ 免 許 |
| 2025 | 4 | 心理学検定２級　取得 |
| 2025 | 10 | 心理学検定１級　取得見込み |
| 2026 | 2 | 中学校教諭一種免許状（数学）取得見込み |
| 2026 | 2 | 高等学校教諭一種免許状（数学）取得見込み |
| 2026 | 2 | 高等学校教諭一種免許状（情報）取得見込み |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| 志望の動機、特技、好きな学科、アピールポイントなど |
| **教員志望の動機：**  私は現在大学院に在籍し、後輩学生の指導補助に携わる中で、多くの学生が「自分で目的・行動指針を設定し遂行する力」を十分に持ち合わせていない現状を目の当たりにしています。  私自身も大学入学当初は、高校までとは異なる自由さに戸惑い、主体的な目的設定ができませんでした。この経験から、自ら目的や行動指針を設定し遂行することの重要性を痛感しました。  個性が重視される現代社会において、この「自分で目的・行動指針を設定し遂行する力」は、これからの時代を生き抜く上で不可欠です。生徒たちがこの力を育むためには、小中学校や高校の段階から、既存の評価基準に留まらず、自ら目的や行動指針を明確にし、実践する経験を積むことが重要だと考えます。  将来を担う生徒たちが、既存のレールに従うだけでなく、自ら道を切り拓き、主体的に人生を築く人材へと成長できるよう、教育現場でその育成に貢献したいと考え、教員を志望いたしました。cp  **城西川越志望の動機：**  在学中は先生方の「生徒ファースト」な姿勢に支えられ、最高の6年間を過ごしました。教育実習では、教員同士が協力し合う温かいチームの一員として、その環境を肌で感じました。今度は私がこの素晴らしい環境で後輩たちの成長を支え、母校に恩返しをしたいと考え、城西川越を志望いたしました。 |

|  |
| --- |
| 本人希望記入欄（特に給料・職種・勤務時間・勤務地・その他についての希望などがあれば記入） |
| 博士課程後期の研究と両立できる勤務形態を希望いたします。 |
|  |
|  |
|  |